畜産とくトク情報

平成２２年４月２１日
（通算第１１３号）
問い合わせ先
長野県庁園芸畜産課
電話 026-235-7232

宮崎県で口蹄疫疑似患畜を確認！

平成２２年４月２０日、宮崎県の農場の飼養牛に、家畜伝染病である口蹄疫の疑似患畜が確認されました。

○発生状況

発生農場：宮崎県児湯郡都農町
飼養頭数：１６頭（繁殖牛９頭、育成牛３頭、子牛４頭）
経　　過：４月　９日　１頭が口腔びらん等を発症。１頭のみのため経過観察。
４月１６日　２頭が同様な症状を示す。
４月１９日　さらに１頭が発症。
４月２０日　動物衛生研究所でＰＣＲ検査の結果、３頭陽性。

・口蹄疫とは

牛、豚、めん羊、山羊などの偶蹄類に感染する急性かつ悪性の伝染病です。

症　　状：突然40～41℃の発熱、元気消失に陥ると同時に多量の流涎（よだれ）がみられ、口、蹄、乳頭などに水胞（みずぶくれ）やびらんを形成し、食欲不振、跛行（足を引きずる）を呈する。
治 療 法：ありません。
伝播様式：唾液、鼻汁、乳汁、精液、糞便及び汚染物品等との接触感染、呼気による飛沫感染。
潜伏期間：牛では２～８日、豚では２～１０日。

流涎と鼻腔内水疱
（宮崎県　提供：2000 年）

上唇部粘膜の水疱破裂と舌の水疱　（動物衛生研究所　提供）

蹄の間の水疱

口蹄疫の侵入を防ぐ７つのポイント

～ 現場でできる口蹄疫防疫対策～

１　畜舎の出入時には必ず消毒

畜舎出入口に消毒槽を設け、出入りの際には履き物を消毒しましょう。

有効な消毒薬：消石灰、複合塩素剤等

２　外部の人は畜舎に入れない

関係者以外は極力畜舎に入れないようにしましょう。
また、農場への車両の出入りも制限しましょう。

３　発生地への旅行やみやげ物などに注意

発生地域への旅行は自粛しましょう。やむを得ず旅行する際には、畜産農家への訪問を自粛する他、偶蹄類から生産された畜産物等は、たとえ携帯品であっても持ち帰らないようにしましょう。

４　食品残さは加熱して給与

調理品残さなどで口蹄疫が拡大した事例があります。

５　購入飼料は出所を確認して

６　人、車両の立入り等について、日時・目的等を記録する

７　家畜に異常があったらすぐに連絡

おかしいな？と思ったら、すぐに獣医師、家畜保健衛生所に連絡しましょう。
問い合わせ先一覧

連絡先	電話番号	ＦＡＸ番号
佐久家畜保健衛生所	0267-62-4123	0267-63-3002
上田支所	0268-23-1630	0268-25-7160
伊那家畜保健衛生所	0265-72-2782	0265-72-2765
飯田家畜保健衛生所	0265-53-0439	0265-53-0441
松本家畜保健衛生所	0263-47-3223	0263-47-0101
長野家畜保健衛生所	026-226-0923	026-227-2665
県庁園芸畜産課	026-235-7232	026-235-7481

口蹄疫は、牛、豚等の偶蹄類の動物の病気であり、人に感染することはありません。